



おじいちゃんへ

毎年メロンを作ってくれてありがとう。今年のメロンもほっぺたが落ちそうなぐらい最高にあまくておいしかったよ。

おじいちゃんは春ごろから畑をたがやしていたよね。土はふかふかになっていてそこにメロンの苗を植えていたよね。おじいちゃんの白い服が茶色になって、おじいちゃんは汗だくでがんばってくれていたことが分かったよ。おじいちゃんはメロンを植えた後もつかれた彦頁もしないでわたしに「今年のメロンはおいしくなるぞー」とか「いろいろな種類員のメロンを植えたからなー」とかはりきって言っていて、すごい楽しみになったよ。夏休み中に大きくなったメロンをとってきてくれて食べた時に おじいちゃんが笑顔でわたしを見ていたね。わたしが「おいしい!!」と言ったらおじいちゃん は「そうか、そうか」と言って笑顔で喜んでくれたよね。

おじいちゃん、本当に家族のためにおいしいメロンを作ってくれてありがとう。来年はおじいちゃんとわたしでいっしょにメロンを作りたいな。

実桜より